

横浜市大岡地区センター 指定管理者事業計画書

申込年月日 平成27年 7月16日

団体名	特定非営利活動法人 みなみ区民利用施設協会		
代表者名	理事長 石井 正雄	設立年月日	平成22年 6月 1日
団体所在地	横浜市南区浦舟町3丁目46番地 浦舟複合福祉施設10階		
電話番号	045-243-8411	FAX番号	045-232-9669
沿革	<p>◎ 平成 7年4月 南区区民利用施設協会設立。 南(老人福祉センター併設を含む)・大岡・永田地区センター、六ツ川台コミュニティハウス、こどもログハウス及びスポーツ会館の管理運営を開始。</p> <p>◎ 平成 9年4月 永田台コミュニティハウスの管理運営を開始。</p> <p>◎ 平成22年6月 特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会を設立。</p> <p>◎ 平成23年4月 旧協会から事業を継承し、南・大岡・中村地区センター、睦・浦舟・六ツ川一丁目・蒔田コミュニティハウス、六ツ川スポーツ会館及びこどもログハウスの指定管理並びに六ツ川台及び永田台コミュニティハウス管理運営を開始。</p> <p>◎ 平成24年3月 別所コミュニティハウスの指定管理を開始。</p> <p>◎ 平成25年4月 蒔田コミュニティハウスの第二期指定管理を開始。</p> <p>◎ 平成27年4月 中村地区センター、浦舟コミュニティハウスの第三期指定管理を開始。</p>		
業務内容	<p>みなみ区民利用施設協会は、平成22年6月1日に、それまでの任意団体である南区区民利用施設協会から特定非営利活動法人という法人格を取得し、新たな団体として設立しました。</p> <p>設立の目的は、『不特定多数の市民に対して、主として市民利用施設の運営管理に関する事業を行い、その事業を通じて地域交流、まちづくり等の支援を行い、公益の増進に寄与すること』としています。</p> <p>この目的を達成するために、市民利用施設の運営管理、地域交流支援及びまちづくり等の支援などの事業(定款第5条)を行います。具体的には、次の業務に取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民利用施設の管理運営 2. 文化・芸術・スポーツ等の講座やイベントなど自主事業の企画及び実施 3. 区民の自主的な活動の支援(助言、情報提供、広報活動、調整など) 4. 子育て支援や青少年の健全育成に係る事業 5. 地域コミュニティの醸成に関する事業 6. 前各号に掲げる事業に付帯又は関連する事業 <p>以上の業務を多様化する社会環境の中で円滑かつ安定的に実施する上では、これまでに蓄積した経験や知識を活かし、利用者サービス向上に徹したマネジメントが大切と考えています。</p>		
担当者 連絡先	氏名	所 属	みなみ区民利用施設協会 事務局
	電 話	FAX	045-232-9669
	E-mail		

事業計画書(1)

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における大岡地区センター指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

当協会は、旧協会の活動から通算して21年目を迎え、区内12の市民利用施設の管理運営を行っています。活動目的は、地区センター等市民利用施設の運営管理及び地域交流支援やまちづくり等の支援に関する事業を行うことにより公益の増進に寄与することとしており、次の経営方針のもとに運営しております。

【経営方針】

- 1 地域の誰もが気軽に利用することができ、「楽しかった」などまた利用したくなる施設を目指します。
- 2 地域住民の自主的な活動を支援し、地域コミュニティの醸成、地域の連帯意識の形成を図ります。
- 3 創意工夫による魅力的な自主事業を行うことで、参加者の裾野を広げ、利用者の拡大につなげます。
- 4 自ら考え、話し合い、無駄なエネルギー消費を減らすなど環境に配慮した施設運営を心掛けます。

主要業務としては、市民利用施設の管理運営業務を行っております。市民利用施設が地域住民の生活環境の向上のために自主的に活動し相互交流を図る場とすることを設置目的とされていますので、その目的達成のために、利用者の皆さんに「おもてなしの心」で接し、安全・安心で快適に利用していただき、利用者に満足される施設とすることが協会の果たす役割と考えております。

当協会は、各地区センターやコミュニティハウス等の複数の施設を管理しています。そのスケールメリットを活かすことにより、施設同士の連携による事業やイベントの開催を可能とし、そうした事業の実施により地域の連携意識の形成を図るとともに、まちの活性化に繋げることが期待できます。

また、運営の面においても、各施設から見出した課題や成果あるいは利用者からの意見・要望などの貴重な情報交換が容易に図れ、利用者のサービス向上に迅速に対応できるという効果もあります。

さらに、職員の増員を要する事業の実施に際しても、施設間で補完することにより多様な事業の展開が可能となっています。このように利点のあることが協会の管理する特色と言えます。

イ 応募団体の業務における大岡地区センター指定管理業務の位置づけ

大岡地区センターの指定管理も10年目を迎え、利用者数は初年度比で約17%の増加となっております。地域住民との交流が着実に根付き、利用者さん一人一人との信頼性が築かれております。

当協会の業務において、地域交流支援や、まちづくりの推進を図る活動による地域貢献を果たす上で、地域住民との信頼的関係は必要不可欠であり、この指定管理業務は大変重要な業務であると位置づけております。

「居心地の良い憩いの場所」として地域の皆さまに愛され、利用される中核施設として、また、地域における重要な活動拠点として活用されるよう、引き続き地域の皆さまのニーズを反映した運営をまいります。

さらに、同じ施設内にある「大岡地域ケアプラザ」、「横浜市南スポーツセンター」や、隣接する「放送大学」及び「小・中学校」等の周辺施設と連携を図ることで、地域の情報受発信の拠点となり、地域が一体となって進める「ともに生きるまちづくり」や「近所を大切にしよう」という取り組みに対しても支援してまいります。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

現在管理運営している主な施設名	所在都道府県市区名	業務開始年月	業務区分
横浜市六ツ川台コミュニティハウス	神奈川県横浜市南区	平成7年4月	受託運営業務
横浜市永田台コミュニティハウス	上に同じ	平成9年4月	上に同じ
横浜市中村地区センター	上に同じ	平成17年3月	指定管理業務
横浜市浦舟コミュニティハウス	上に同じ	平成17年5月	上に同じ
横浜市南センター	上に同じ	平成18年4月	上に同じ
横浜市大岡地区センター	上に同じ	平成18年4月	上に同じ
横浜市睦コミュニティハウス	上に同じ	平成18年4月	上に同じ
横浜市六ツ川一丁目コミュニティハウス	上に同じ	平成18年3月	上に同じ
横浜市六ツ川スポーツ会館	上に同じ	平成18年4月	上に同じ
横浜市永田みなみ台公園こどもログハウス	上に同じ	平成18年4月	上に同じ
横浜市蒔田コミュニティハウス	上に同じ	平成20年5月	上に同じ
横浜市別所コミュニティハウス	上に同じ	平成24年3月	上に同じ

(2) 大岡地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

地区センターは、地域の住民が自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、講演会、研修会、サークル活動などを通じて相互交流を深めることを目的として設置しています。

大岡地区センターが、幼児からお年寄りまでの幅広い層の市民に親しまれ、地域の活動拠点として多くの方に利用され、様々な活動をきっかけとして、当地域のコミュニティの醸成や地域連帯意識の形成へと繋がりを見せていることは、南区の「区民の皆さまとの協働で『あったかい』まちをつくります」という区政の基本目標達成に向けた施策に資するものと考えます。

運営にあたっては、常におもてなし(ホスピタリティ)の心をもって接遇し、「地域に根ざした、区民に親しまれる、使いやすい施設」、いわば「街の人々と近隣施設をつなぐ・拠点づくり」に取り組みますが、さらに魅力あるプログラムの提供やスムーズに地域活動へ参加できるノウハウを提供することなども、地域支援の視点では大切なポイントと考えています。

イ 地域特性、地域ニーズ

地域特性

施設の周辺には、弘明寺観音や弘明寺商店街などがあり、人情味あふれる下町気質が残っています。

その町並みは、大岡川の川沿いに開けた平地部と丘の上の住宅地で構成されており、古くからの居住者が多く、自治会・町内会活動を中心とした地域活動が活発で連帯意識も強い地域です。

最近では、幹線道路沿いや斜面などにマンションなど集合住宅の建設が進み、比較的若い子育て世代も増えています。またセンターの近隣には新設された総合高校をはじめ、「留学生会館」「放送大学」などの施設があること、京浜急行の弘明寺駅、地下鉄弘明寺駅や幹線道路のバス停が近く利便性が高いことなどから、地域住民だけでなく、学生、外国人、区外の方など多様な方々も訪れています。

地域ニーズ

町内会館がない自治体・町内会や、集会所のない小規模なマンションも多く、町内会の集会や子ども会の行事に当センターが多く利用されています。また京急や地下鉄の駅に近く、集合しやすく活動しやすい場所としてサークル活動や研修などで、遠隔地の方にも利用されています。

また、地域の課題解決のためには、地域の自治会・町内会、社会福祉協議会、小中学校をはじめ、同じ建物(大岡健康プラザ)内にある「南スポーツセンター」「大岡地域ケアプラザ」、隣接する「放送大学」などとも、連携を深めていく必要がありますので、幅広く地域住民の生活に密着している当センターは、それらの団体や施設との定期的な情報交換、事業協力や共同イベントの開催など行う中核の施設としての役割が求められていると思います。

南区では、今年度の区政運営方針に「**減災**」、「**健康**」、「**賑わい**」、「**こども**」の4つを重点分野と位置付け、地域とともに取り組むことを目指しております。地区センターにおいても、これら重点分野をテーマとした自主事業を企画し、事業終了後には、参加者によるサークル活動の立ち上げとフォローアップを行うことで、自主的な活動の支援を行います。そのような活動支援を通じて、地域の人材の発掘と育成、地域の活性化や地域力の向上につなげ、地域のニーズに応えていきます。

ウ 公の施設としての管理

公の施設としての運営管理については、「いつでも・誰でも」、「公平・公正」、「安全・安心」に利用できる施設として地域の中で根を張り、定着することを目指します。

- ※ 地域と住民のためという意識を基本に、満足度の高い運営を目指し、あらゆる可能性を追求します。
- ※ 対応にあたっては、笑顔・親切・安全・公平をモットーに行動します。
- ※ 自主事業などを通じて、相互交流の場づくりを支援します。
- ※ 安全・安心な施設運営を推進します。
- ※ 会計経理、労務等の管理業務を協会に一元化することにより、経費の削減と効率的な運営に努めます。

☆大岡地区センターの「行動規範」を定め、「スタッフの心構えについて」と併せて施設内に掲出し、職員スタッフがポケットカードにして携帯します。

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

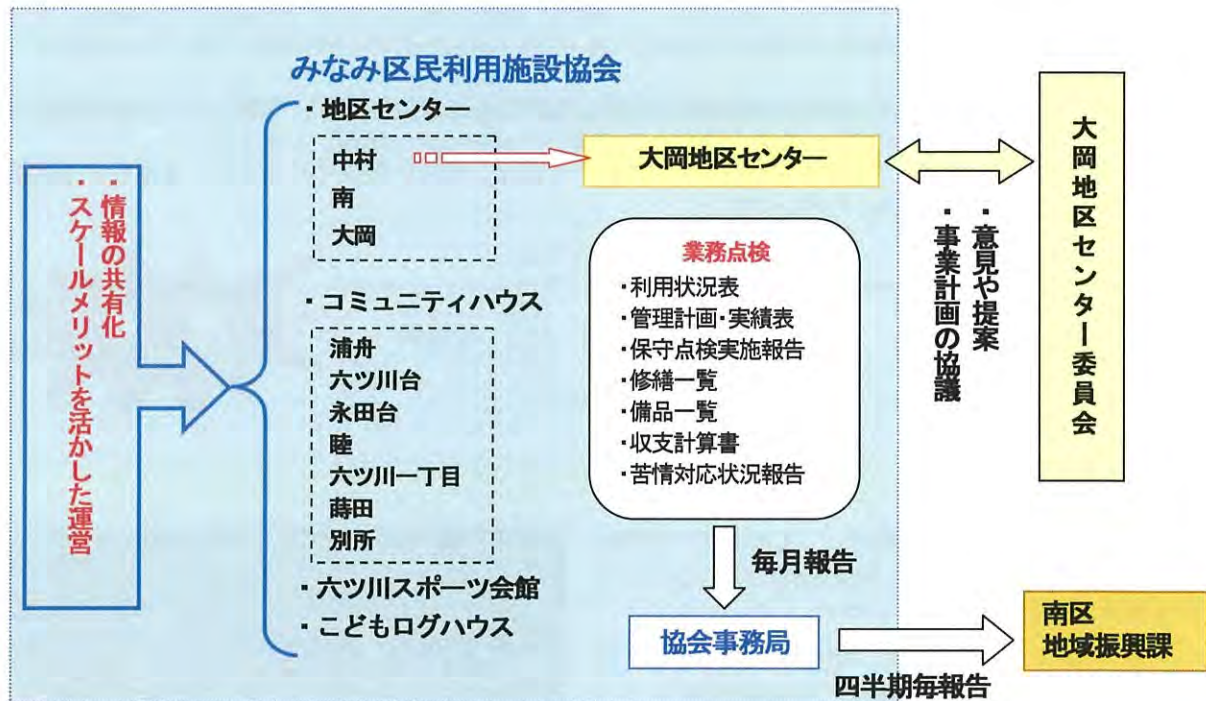
■ 組織体制

・情報の共有化

各施設の管理運営に必要な会計経理や労務などの事務を事務局に一元化するとともに、定期的な館長会議、副館長会議やスタッフ会議を開催し、その都度課題や利用者から寄せられた意見要望に対する協議を行い、均衡を図った対応をします。

・スケールメリットを活かした運営

毎月、前月業務の実績を事務局へ報告するとともに、管理状況や予算執行状況を分析し、総括することでスケールメリットを活かした運営を目指します。



■ 大岡地区センターの運営にあたっては、以下の人員体制とします。

1	館長	管理運営の総括	1名	共通	平日	早番 8時45分～16時45分
2	常勤職員	経理担当	1名		平日	遅番 13時15分～21時15分
3	常勤職員	自主事業担当	1名		日・祝	8時45分～17時15分
4	時間給職員	常勤職員の補助	12名		隔週 3交代勤務 4時間/日	
					・A時間帯(午前)	9時～13時
					・B時間帯(午後)	13時～17時
					・C時間帯(夜間)	17時～21時
		館内美化担当	2名		隔週 3時間/日	8時30分～11時30分

- ・長年にわたる市民利用施設の管理運営の経験を活かし、最少人数で最大効果が生まれる体制を組み、人件費の削減に努めます。
- ・3名の常勤職員は広く人材を求めるとしますが、時間給職員については、地域性を考慮し、区内在住者又は近隣居住者を公募いたします。公募にあたっては、特に資格取得の必要はありませんが、健康で協調性や社交性が高く、なおかつボランティア精神を持つ人材を求めます。

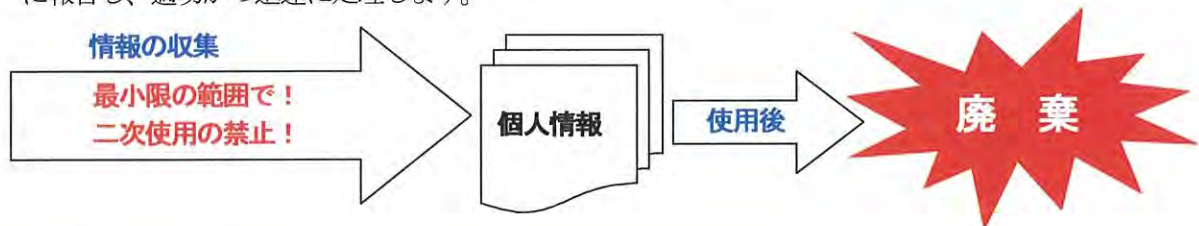
(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

■ 個人情報保護等の体制

横浜市個人情報保護に関する条例及び個人情報取扱特記事項に基づき、**個人情報を適切**に取り扱います。

- ① 個人情報の収集は、使用目的を特定して必要最小限の範囲とし、目的外の使用は致しません。
- ② 個人情報の取り扱いについては、常日頃、職員全体で問題意識を持つよう毎日のミーティングの機会を捉え、周知徹底します。メディアで「個人情報漏洩の事故」の報道があった場合など、当該記事を職員全体に周知し注意を喚起するようにしています。
また、「取り扱いチェックシート」を活用して、持出し禁止やPCのパスワード対応などを徹底します。
- ③ サークルの団体名や代表者などの問い合わせについては、あらかじめ了承を得た内容のみを提供することとします。
- ④ 漏洩を防止するため、個人情報記載書類等の保管は施錠できる書架に限り、不要となった個人情報はその都度、書類名称・枚数・処分日等を記録の上、破棄（シュレッダー処理）します。
- ⑤ 個人情報の取扱いに関して万一、苦情が寄せられたときは、館長に報告するとともに事務局・地域振興課に報告し、適切かつ迅速に処理します。



■ 職員の研修計画

社会経済情勢が大きく変化し、また少子・高齢化社会を迎え区民が利用する地域施設に対するニーズはますます多種多様化しています。

こうしたニーズを踏まえ、職員が、法令順守、公平・公正な対応や安全性の確保などの確な対応をすることにより、利用者への安心と快適さを確保するよう、「スタッフ実務マニュアル」など、独自に作成した学習効果の高い資料を教材に、サービス向上に向けた施設運営の研修をはじめとする下記のような研修を行い、**職員意識の向上**を図ります。



平成26年度全体研修

研修実施計画一覧表

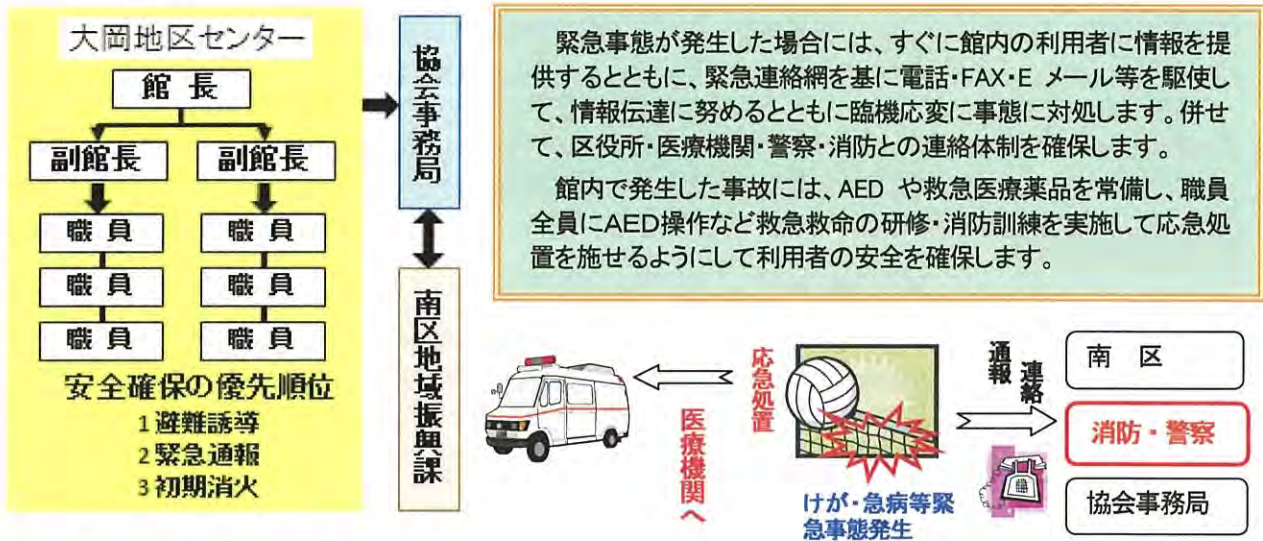
	研修の種類・目的
採用時研修	新採用職員全員に対し、「経営方針」「施設の設置目的と役割」「施設に関する管理運営」「接遇対応の基本」「指定管理者制度」等を中心に採用時研修を実施します。
全体研修会	全職員を対象にして全体研修を年1回開催し、個人情報保護・接遇・人権問題等に関する意識を高めます。
専門研修	館長については、各種相談に対する調整や助言が適切に行えるよう、横浜市や関係団体が実施する研修に随時参加し、専門知識の習得に努めます。
業務研修	「スタッフ実務マニュアル」による受付業務や図書貸出業務など日常業務のほか、AEDの取扱いや施設の維持管理業務などの研修も適宜行います。
個人情報保護研修	採用時及び年度当初に館長から全職員に対して個人情報保護に関し職場研修を行います。

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

緊急時の体制

緊急時に迅速かつ適切に行動できるよう、職員には前もって「避難誘導」・「初期消火」・「緊急通報」の諸活動を日頃から訓練しておきます。連絡網も明確にしておき、いざという時に慌てることの無いよう、機会あるごとに意識をうながします。また、周辺は小学校をはじめとする公共施設も多く、住宅に囲まれた地域でありますので、日頃から学校関係、大岡及び本大岡地区連合町内会の方々とも連絡を密にし、協力体制を強化します。



■ 防犯、防災の対応について

緊急事態が発生した時は、慌てず落ち着いて且つ迅速な対応が必要です。的確な対応をするためには、日頃の心構えと事態を想定した訓練も必要です。また、状況によっては臨機応変に対応し「安心」・「安全」を確保することを第一とします。

防犯、防災の体制について

- ① 消防法に基づいて策定した大岡地区センターの消防計画に、防火・防災管理業務について必要な事項を定め、火災、地震、その他の災害の予防及び人命の安全、被害の軽減を図ります。
- ② 施設には防火・防災管理者を配置し、施設内の3団体で自衛消防組織を編成し、消防署の指導に基づき各設備の点検を日ごろから行うとともに、消防計画に基づき、利用者の安全を第一にした職員の実践的な避難訓練や防災訓練等を3館合同(大岡健康プラザ)で定期的実施し、役割分担の確認を行っています。
- ③ 盗難等の犯罪防止をユーザーに注意を喚起するとともに、職員による館内の巡回を行い、また警察の協力も得ながら警ら等を実施し、犯罪の発生を未然に防止します。

具体的な防犯、防災対策

具体的な防災・防犯対策の基本は、「緊急防犯マニュアル」、「防災マニュアル」、「事故対応マニュアル」に定め、いざという時の連絡体制を全職員に周知徹底しています。

- ① 「マニュアル」に基づいて、日ごろから職員全体に防犯・防災に対する備えを周知徹底させるとともに、定期的に訓練をして、有事に備えます。
- ② 利用者会議の中などで、施設の避難経路や地域防災拠点の案内をするとともに、避難時の心構えなどについて、説明します。
- ③ 災害時における在宅要援護者用の特別避難場所の「開設及び運営に関するマニュアル」に基づき、関係機関と円滑に連携が図れるよう、事前に情報共有を図り、協力体制をより強くしていきます。
- ④ モニターカメラ(8か所)により利用者の安全確保等を図り、その映像については、「防犯カメラの設置及び運用に関する基準」に基づき適正に処理します。
- ⑤ 近隣小中学校と情報を共有し、小中学生の安全確保、利用マナーや生活指導に努めます。また、いじめ防止の活動にも協力し取り組んでいきます。

(4) 施設の運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

「地域に根ざした、区民に親しまれる、そして使いやすい施設」、いわば「街の人々と近隣施設をつなぐ・拠点」としての地区センターを目指し、以下の事業を展開していきます。

地域のみんなの居場所を提供

- ・「子育て相談」や「おはなし会」「科学教室」など、子どもの育成に寄与する事業を展開するとともに、幅広い年齢層の方が、人との交流による豊かでいきいきとした暮らしを感受できるよう、世代間交流や、高齢者が健康で楽しく生活することをテーマとした自主事業も多種にわたり企画して行きます。
- ・大岡地区センター、南スポーツセンターと大岡地域ケアプラザとの共催(大岡健康プラザ)によるイベントを毎年開催することで、利用目的の異なる利用者同士や地域の方々の交流を図り、地域の絆を育みます。

サークル活動の支援

- ・新規サークルの立ち上げ支援や活動サークルとのコミュニケーションにより、地域活動をコーディネートし、活動団体の裾野を広げることで地域活動を活発にします。
- ・活動団体の作品展示など団体発表の場の提供やサークル活動の講師となっている「街の先生の紹介・デビュー講座」の開催など団体活動や生涯学習教育を支援することにより住民の自主活動を促進します。

地域の活性化のための連携

- ・町内会や周辺団体との相互交流や支援を図ることを目的とした共催イベント「ファミリーステージショー」を毎年開催し、地域及び周辺施設・団体との連携・交流を促進することで、地域の活性化・地域力アップに引き続き貢献していきます。
- ・地区の社会福祉協議会と連携し、高齢者のための「講演会・研修会」等を毎年開催します。
- ・放送大学と共催で、地域の方々のために「講演会・研修会」等を毎年開催します。

イ 利用促進策

当館は、駅に近く住宅地域の中心に位置することから利便性が高い、近隣住民は勿論区外からの利用者も多く、利用者数は、常に市内で上位5番以内に入る多さです。利用促進策としては、この実績を踏まえ、現行の運営方法を維持していくことを基本としていきますが、稼働率の低い時間帯や部屋の有効な活用により、さらに利用促進を図っていきたくと考えています。

- (1) 稼働率の低い夜間の時間帯には、勤労者を対象として、実際の業務や社会経済活動に役立つような実学講座などを企画し、勤労者層への新たな利用獲得を目指します。
- (2) 稼働率の低い和室には、カーペットを引き会議室用のテーブル・椅子での利用を可能とし、稼働率の高さで不足しがちな会議室を補完して稼働率アップや足腰の弱い高齢者の利用促進も図ります。
- (3) 学校行事や自治会活動を優先利用の対象とするなど、地域の活動支援と併せ利用を促進します。
- (4) 定期的な卓球施設の開放や未就学児や小学生を対象とした、ミニイベントを開催し、より施設への魅力、愛着を持っていただき、個人利用者の促進を図ります。
- (5) 「作品展示など活動内容の発表」、サークル活動の講師を務める「街の先生の紹介展」や「デビュー講座」を開催し、団体活動や生涯学習教育を支援することにより新たな利用者を発掘します。
- (6) 新規自主事業の開催や開催時間の工夫をすることにより、新たな自主事業参加者を募り、自主事業参加者OB会のサークル化を支援し、その新規利用団体の活動により利用者の促進を図ります。
また、その利用促進を通じて、地域の自主的な活動を支援するとともに、新たな交流の輪や地域での絆づくりに繋げ、地域の担い手となる人材育成の一助にも努めます。
- (7) 「大岡地区センターだより」を町内会や弘明寺商店街の掲示板に掲示するとともに、町内回覧により、新鮮で魅力的な情報を発信し、引き続き地域の利用者の確保に努めます。また、ホームページの充実により、イベント情報や新着図書情報などをわかりやすく、タイムリーに紹介し、利用促進を図ります。

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について (※地区センターのみ該当)

稼働率の想定

- 比較的稼働率の低い、休日や夜間の時間帯及び料理室の稼働率を全体として**2%引き上げる**ことを目標とします。
 - ・ 夜間の時間帯には、1コマ2時間の利用時間枠を設けるなど、稼働率の向上に向けて利用区分の見直しを検討します。
 - ・ 料理室は、貸出時間帯を自由にするとともに、利用時間に応じた料金とするなど、利用者の視点に立った料金を設定し、稼働率アップを図ります。

利用料金の設定

大岡地区センターの利用料金は地区センター条例に定める範囲内で下表のとおりですが、この料金設定は利用者にも充分浸透しているものと考えます。また、他の地域の地区センターと比較しても大差なく、利用しやすい料金であり、利用料金の基本設定は現行どおりとします。

【利用料金】(消費税を含む)

会議室やレクホールなど、次の表に掲げる部屋を貸し切りで利用される場合は、それぞれに定められた利用料金をお支払いいただきます。利用日当日、引き続き利用可能な場合、1時間単位の利用料金を支払うことにより、延長利用することができます。

室名	定員	平日 (3時間)	日曜・休日 (2時間)
小会議室	24	810円	540円
中会議室	45	1020円	680円
大会議室	111	2400円	1600円
音楽室	30	990円	660円

室名	定員	平日 (3時間)	日曜・休日 (2時間)
レクホール	200	1020円	(個人卓球)
工芸室	24	630円	420円
和室	20	960円	640円
料理室	24	平日・日曜・休日共2時間 920円	

- 利用日当日において、当日利用時間の利用開始時刻を経過した時点で、利用申込みが有った場合に限り、次の経過時間に応じて、1時間単位で利用料金を減額します。ただし、料理室は対象としません。

経過した時間	平日	日曜・休日
30分以上	各部屋料金の2/3	各部屋料金の1/2
1時間半以上	各部屋料金の1/3	

(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について (※地区センターのみ該当)

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

地区センター委員会・利用者会議等

- ・地区センター委員会や利用者会議でのご意見ご要望を運営に反映しています。
- ・定例の地区懇談会などに出席し、地域ニーズを把握しています。

利用者会議	<ul style="list-style-type: none">・大会議室前にくつ箱を設置願いたい・和室のタタミの傷みがひどい・中会議室をダンスや体操で使いたい・本をもっと貸し出してほしい	<ul style="list-style-type: none">・くつ箱を設置しました・全てのタタミの表替えをしました・床をフローリングにしました・貸出冊数を一人3冊に増やしました
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

利用者アンケート

- ・期間を決めてアンケート調査を実施し、個人利用者の声を運営に反映させています。

利用者からのクレーム・ご意見箱

- ・ご意見箱を常設して、いつでも投函していただけます。意見・要望は、誠意を持って検討し、利用者ニーズに迅速に対応しています。

オ 利用者サービス向上の取組

- (1) 当協会が管理する他の地区センター・コミュニティハウスで開催予定の自主事業を、来館した利用者がジャンル別に自主事業を探せるよう一覧表にし、毎月各館にて掲示し、利用者サービスの向上を図っています。
- (2) 部屋利用の多様化に対応できるよう、必要な備品等の確保に努め、利用者サービスの向上を図ります。
- (3) 図書の貸し出しにあたり、予約サービスを行っています。
- (4) 利用者会議を活用して出席者による抽選会を開催していますが、現行方式の利点を生かしながら、来館しないで行う抽選会方式など、利便性を考慮した方法について、利用者からの意見を聴きながら実施します。
- (5) 協会が複数管理する施設のスケールメリットを活かし、他施設の空き室情報の提供やその場での他施設の仮予約を行います。

カ ニーズ対応費の使途について (※地区センターのみ該当)

利用者会議・利用者アンケート・ご意見箱・利用者の生の声などを参考にしながら、利便性や公平性を前提にしてニーズ対応費の適切な使途を検討し、利用者サービスの向上を図ります。

購入例

- ・平成23年度：カラーコピー機導入、ミシン購入、防犯カメラ購入等
- ・平成24年度：小中会議室フローリング化、DAM更新
- ・平成25年度：冷水器更新、印刷機更新
- ・平成26年度：監視モニター更新、和室の畳表替え

(4) 施設の運営計画

キ 本市重要施策に対する取組

キ 本市重要施策に対する取組

情報公開

横浜市は、平成12年2月に 横浜市の保有する情報の公開に関する条例を制定し、市民の知る権利の尊重と、市の市政に関する説明責務を明記するとともに、行政文書の開示を求める権利を広く何人にも保障しています。

協会においても「情報の公開に関する規程」を定めており、大岡地区センターでは「事業報告書及び事業計画書の閲覧」などについて、閲覧に関するお知らせを館内に掲示し、閲覧を希望する方々へ開示しています。

また、毎年行っている利用者アンケートの結果や意見要望への回答も館内に掲示するなど、情報公開に努めています。

人権尊重

横浜市が掲げる目標「一人ひとりの市民が人権を尊重しあい、ともに生きる社会の実現」の達成に向けて、みなみ区民利用施設協会では、職員及びスタッフの人権感覚を高めるため、毎年全体で研修を実施しています。

特に大岡地区センターは、隣接地に留学生会館があり、また、近隣にも外国人の方が居住しています。その方々も当施設を利用していることなどから、機会あるごとに人権尊重の大切さを話し合うこととしています。

環境への配慮

低炭素型まちづくりを進めるため、「横浜市地球温暖化対策実行計画」等に基づき、温室効果ガスの排出削減をあらゆる場面で実施します。

- ・工作物の長寿命化により、排出される温室効果ガスの低減に努めるため、施設の劣化に対し、早めに手をかけています。(2階・3階屋上の雨水溝の定期清掃、給水栓の水漏れなどを職員対応で実施、)
- ・事務用品や設備等の確保に際してはグリーン購入を図るほか、LED照明に交換しています。
- ・廃棄物等の発生抑制のため、裏紙の利用促進、ごみの減量化のため分別、遊具や設備は職員が修繕して再利用を図っています。(座布団カバーやカーテンの洗濯や取り付け、破損した図書本の修復などをスタッフが行っています)
- ・南区が推進する「緑のカーテンプロジェクト」に率先して取り組むなど、冷暖房、電気、ガスの節減対策を推進します。



市内中小企業優先発注など

- ・施設の保守管理業務は、市内業者を最優先に発注するとともに、文房具の購入や自主事業の材料などは、地元商店街から購入し、修理についても積極的に市内の中小企業を利用しています。

(5) 自主事業計画

自主事業計画の考え方

地区センターは地域住民が自主的に活動して相互の交流を深めることのできる場であり、そこで行われる自主事業は新しい地域コミュニティの醸成を目的としています。

自主事業の3つのねらい

人と人との「良い結びつき」を最良と考え、次の3つのねらいをもって自主事業を展開しています。

- ・ 地域の実情や住民のニーズを反映する。
- ・ 住民との「協働」による地域資源の活用、人材発掘や生きがいづくりを図る。
- ・ 地域ネットワークの構築とその広がりを目指す。

バランスを考慮したテーマ

年齢別、目的別、内容別、方法別のバランスを考慮します。

- 【年齢】子育て支援、青少年育成、高齢者支援、世代間交流など、参加対象者を年齢別のバランスよく考慮したテーマを設定して行います。
- 【目的】生きがいなど生涯学習教育に通ずる事業、仲間づくりへと発展する事業、地域で長くいきいきと暮らす健康づくり事業など、さまざまな目的の事業を考えます。
- 【内容】体験学習、手芸や工作、教養講座、ウォーキング、フェスタ、映画鑑賞など、多彩な内容の事業を展開します。
- 【方法】専門の講師のみでなく、地域の人、商店街の人、高齢者などに身近な先生として、地域の歴史や自然、生活の知恵などを教えていただき、参加者が自分たちで主体となって作り上げていくフェスタ、地域のさまざまな活動団体との協働など、地域ネットワークを基盤にした方法で事業を展開します。

自主事業計画の独自性と特徴

- ・ これまでに築き上げてきた小・中学校との連携や、近隣に高齢者の世帯を多くもつ特色を生かし、世代間交流の事業を多角的に実施します。
- ・ 複合施設である南スポーツセンターやケアプラザ、また近隣の放送大学や総合高校などと共催事業を行うことで、それぞれの施設の利点を生かし、相乗的な効果を狙います。
- ・ 商店街の店主などによる講座や、高齢者の昔の遊びや知恵の伝承など、人材資源の活用や地域活性化を狙いとした事業を行います。
- ・ お父さんの理科教室や、参加者が自分たちで考え作り上げるフェスタの開催など、住民一人一人を主役とした住民主体の事業を行い、ダイナミックな地域交流を展開します。

実現するための施策

- ・ 地区センターだよりの発行配布、施設内でのPRやホームページの活用をはじめ、広報紙やタウン誌への掲載、町内会・自治会、近隣の商店街の掲示板への掲示、みなみ区民利用施設協会の管理にある地区センター、コミュニティハウスでの相互協力によるPRなどの広報活動を行います。
- ・ 多様なニーズに応じた、バラエティに富んだ企画を多数立案します。
- ・ 気軽に参加しやすい料金の設定で、参加者増を図ります。
- ・ 参加者の感想や開催の成果を客観的に分析し、また協会管理のセンター、コミュニティハウスと事業計画や報告などの情報を共有し、内容や方法の向上に繋げ、事業に反映させていきます。

(6) 施設の維持管理計画

経年劣化

大岡地区センターは、開館以来22年が経ち、館内随所に経年劣化による要修繕箇所が散在します。毎日の巡視点検を重視して傷は小さなうちに、設備の不具合は軽度のうちに、的確に修繕を実施し、**建物や設備の長寿命化**を図ります。

委託業者による保守点検においても経年劣化による補修や交換が指摘されており、「安全」を優先順位の基準として、順次補修を繰り返しています。

保守委託

施設利用の「安全」と「安心」を確保するために、専門知識と技術の必要なセクションでは、右表のとおり専門業者に保守委託をして、法定点検や機能維持点検を行い、施設の維持管理に努めます。

施設は、南スポーツセンターと大岡ケアプラザとの合築施設のため、保守管理契約等はスポーツセンターが代表で委託契約等を行い、費用は按分で負担し合います。

項目	業 務	内 容	年回数
電 気 機 械 設 備	設備総合巡視	設備巡視点検	12回
	空調設備保守	空調機保守点検及び冷暖房機器保守点検	2回
	電気工作物保安全管理	月次点検（隔月1回）	6回
衛 生 管 理	冷却塔保守	レジオネラ属菌検査	1回
	貯湯槽保守		1回
	受水槽保守	簡易専用水道検査及び水質検査	1回
建 物 等	消防用設備保守	定期点検	2回
	昇降機保守	定期点検	12回
	自動ドア保守	定期点検	4回
	防犯警備委託	機械警備・設備点検	通年
清 掃 等	清掃業務	床清掃（洗淨・ワックス）	12回
		全館ガラス清掃	4回
	植栽管理	剪定・除草・消毒	2回
	害虫駆除	殺虫剤塗布、散布	2回
	飲料用冷水器保守	冷水器保守点検	1回
	定期ガス設備点検	ガス漏れ検査	3年に1回 次回H30年

自主管理

- ・午前スタッフが開館前15分に出勤し、利用前の館内点検と清掃を毎日行います。
- ・午前・午後・夜間の時間帯に各一回以上職員が館内を巡視点検して**異常個所の早期発見**に努め、故障や被害の拡大を未然に防止します。
- ・建物の軽易な修理やテーブルの損傷個所の補修など専門的な技術を要しない修繕は、**職員自らが行う**こととし経費の削減を図ります。

(7) 収支計画(収入計画)

- ア 収入計画の考え方について
- イ 増収策について(※地区センターのみ該当)

ア 収入計画の考え方について

現在大岡地区センターの収入には、利用料収入・自主事業収入・雑収入(コピー/印刷・自販機等)があります。

利用料金収入

利用料金収入は、施設の円滑かつ良好な管理運営を行う上で、指定管理料とともに重要であり、主要な自主財源にあたります。また、利用料金収入は、施設が有効活用されているかの指標ともなりますので、部屋の稼働率を上げることを課題とし、**有料の利用団体の拡大**や現行の3時間単位の料金体系を利用時間に応じた**柔軟な料金体系に見直す**ことにより、その増収を図ります。

自主事業収入

自主事業収入は自主事業の参加費ですが、これは材料費及び資料代など事業推進上必要な経費に充てるため、適正な参加料金を設定することにより全てが参加者に還元されます。自主事業収入は、収益を目的とせず、まず事業への参加意識を持たせ、利用者の自主的な活動を促すために、身近なテーマを企画し、より多くの人に参加できるように利用者コストの低減化を図り、講座開催数と参加者人数を増やすことで増収にも繋がります。

雑収入(コピー/印刷・自販機)

- ・コピー/印刷は利用者ニーズへのサービス対応であり、増収を計画はしません。特に、印刷に関しては利用者や地域活動の支援の一環として捉え、料金は、引き続き市場価格より低く抑えて提供しています。
- ・飲料自販機は収入の多寡よりも、より多くの利用者ニーズに対応できるように飲料の種類などを販売業者とも協議しながら計画していきます。
- ・ごみの減量化を進めつつ、分別を徹底することで資源化率の向上を目指し、雑収入増に繋がります。

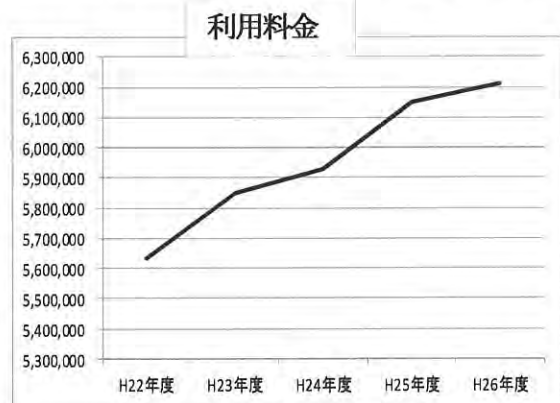
イ 増収策について

利用料収入の増収策

平成22年度から平成26年度まで5年間の利用料収入は、着実に増加傾向にあります。平成26年度の年間利用料収入は、約621万円ですが、利用率を向上させることによりさらなる増収を目指します。

- ・自主事業終了後もサークル化して活動の継続に結びつくよう手軽で魅力的な自主事業を企画して、新規サークルの利用につなげます。
- ・利用者ニーズの中から新たな活動内容に応えられる備品・設備を整えることで、新たな利用者を獲得し、利用料金収入のアップを図ります。

具体例：H24/ダンス等の利用に小・中会議室のフローリング化及び鏡設置、H24/カラオケ用にDAM更新、H25/麻雀用具購入



(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

■ 予算の範囲内での適正な支出計画を推進します。

人件費

- ・当協会が複数の施設を統括して管理運営することのスケールメリットを徹底して追及することにより、支出の削減・縮減化を図ります。
- ・効率的・効果的に業務を推進することによって、職員の健康管理にも配慮し不要・不急の超過勤務をなくすことにより、**最小の経費で最大の効果**を生み出していきます。

事務費

- ・備品・消耗品は、快適な施設利用のために欠かせないものを除き、必要最低限の購入にとどめ、節約できる消耗品の探求に力を注ぎます。
- ・余剰の備品や消耗品等は、スケールメリットをいかして**協会内でリサイクル活用**し、購入の無駄を省きます。さらに、自主事業で使用する講座用パソコンの共有などスケールメリットを追求していきます。
- ・商品情報を積極的に収集しながら安価で効率のよい購入に努めます。

管理費

- ・安全な施設利用の妨げとなる不具合には迅速に対応し、利用者が「ヒヤリ・ハット」を経験することのないよう努めます。
- ・業者への発注による修繕は、職員による修繕が避けられない必要最小限の範囲内に止める努力をしたうえで、発注することにより経費の低減化を図ります。
- ・利用者の皆さんに不必要な照明の消灯や空調温度の設定調節などについて啓発し、理解を得ながら電気使用料の節減に努めます。
- ・また、省エネ・節電対策としては、複合施設(南スポーツセンター、大岡ケアプラザ)のため、単独での取り組みができないが、他の2施設と定期的に情報提供や対策について話し合い、前年度を上回る電力使用量削減を目指します。
- ・前述した「緑のカーテンプロジェクト」のように、日常的に光熱水費などの経費を見据えた管理運営を心がけます。

事業費

- ・身近な材料を利用した「**エコライフ応援講座**」を数多く実施することで、限られた予算を最大限に有効利用していきます。
- ・職員が率先して講師を務めることにより、限られた予算を最大限に有効利用していきます。
- ・「おらが地域」の「身近な講師」を発掘・育成することで、限られた予算を最大限に有効利用していきます。

★「**講師謝金の経費**」を抑えることによって、「**講座の数**」を増やします。

★「**材料費・資料代**」を抑えることによって、「**参加者数**」を増やします。

横浜市大岡地区センター自主事業計画書

団体名 みなみ区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
フェアリータイム (年12回)	幼児・小学生	80,000	80,000	0	60,000	8,000	12,000
	240人						
	0円						
大岡映画会(年12回)	成人	100,000	100,000	0	0	100,000	0
	720人						
	0円						
大岡クッキング (年6回)	どなたでも	132,000	36,000	96,000	30,000	96,000	6,000
	96人						
	1,000円						
季節のミニイベント (年6回)	幼児・小学生	30,000	30,000	0	0	30,000	0
	300人						
	0円						
大岡サイエンス教室 (年3回)	小中学生	24,000	24,000	0	15,000	9,000	0
	60人						
	0円						
おおおかキッズ学校	小中学生	15,000	15,000	0	10,000	4,000	1,000
	30人						
	0円						
先輩に聞こう(年3回)	小・中学生	20,000	20,000	0	15,000	5,000	0
	60人						
	0円						
プレゼントを作ろう!	小学生	11,000	5,000	6,000	5,000	5,000	1,000
	20人						
	300円						
戦国時代に斬り込もう!	成人	20,000	5,000	15,000	10,000	10,000	0
	30人						
	500円						
南区ひと筆書きウォーキング (年4回)	成人	104,000	44,000	60,000	80,000	20,000	4,000
	120人						
	500円						
古典文学入門 (全2回)	成人	20,000	5,000	15,000	10,000	10,000	0
	30人						
	500円						
世界を知ろう! 母国紹介	どなたでも	15,000	6,000	9,000	5,000	10,000	0
	30人						
	300円						
わくわく手作り(年2回)	成人	42,000	2,000	40,000	22,000	18,000	2,000
	40人						
	1,000円						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
大岡サロン(年3回)	成人	45,000	0	45,000	15,000	30,000	0
	90人						
	500円						
コミュニケーション術	成人	15,000	0	15,000	5,000	10,000	0
	30人						
	500円						
おもしろ科学 たんけん教室	小学生	25,000	13,000	12,000	10,000	14,000	1,000
	40人						
	300円						
英語で大岡を案内しよう (全2回)	どなたでも	9,000	3,000	6,000	5,000	3,000	1,000
	20人						
	300円						
地区センター職員になろう	小中学生	0	0	0	0	0	0
	30人						
	0円						
サークル活動 アピール月間	成人	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	200人						
	0円						
知ってマイスター (弘明寺商店街との共催) (年3回)	成人	30,000	3,000	27,000	15,000	15,000	0
	90人						
	300円						
夏休み工作教室	小学生	15,000	15,000	0	5,000	9,000	1,000
	30人						
	0円						
三施設合同 おおおか納涼会	幼児・小学生	11,000	11,000	0	0	10,000	1,000
	150人						
	0円						
大切なものを守ろう！ ①防災 ②防犯 (町内会との共催)	成人	10,000	10,000	0	5,000	5,000	0
	60人						
	0円						
生き生き 長生き！ (地区社協との共催)	成人	10,000	10,000	0	5,000	5,000	0
	60人						
	0円						
楽しく踊って生き生きと！ (年2回)	成人	37,000	7,000	30,000	30,000	5,000	2,000
	60人						
	500円						
サークルフェスタ	どなたでも	32,000	32,000	0	0	30,000	2,000
	300人						
	0円						
放送大学との共催事業	成人	20,000	5,000	15,000	10,000	10,000	0
	30人						
	500円						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
地区セン 地区川柳	どなたでも	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	100人						
	0円						
ミシンで作ろう	成人	9,000	3,000	6,000	5,000	3,000	1,000
	20人						
	300円						
おおおかランド (子育て支援団体との共催)	幼児・成人	21,000	21,000	0	5,000	15,000	1,000
	60人						
	0円						
大岡で大笑い交流会	どなたでも	30,000	12,000	18,000	20,000	10,000	0
	60人						
	300円						
室内ゲーム大会	どなたでも	11,000	11,000	0	5,000	5,000	1,000
	50人						
	0円						
ファミリーステージショー	どなたでも	80,000	80,000	0	60,000	20,000	0
	300人						
	0円						
合 計		1,038,000	623,000	415,000	462,000	539,000	37,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市大岡地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 みなみ区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フェアリー タイム	<p>【体験・学習】 【子育て支援】</p> <p>小学生と幼児向けのおはなし会です。季節のおはなし、パネルシアター、紙芝居、手遊びなどに加え、折り紙やミニ工作、また体操やダンスなども取り入れます。同年代のこどもたちが集まって一緒におはなしを聞いたり、体を動かしたりすることの楽しさを体験し、幼児や児童の情操教育につなげます。</p>	4月～3月 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大岡 映画会	<p>【健康と生きがい】 【出会いと交流】 【高齢者支援】</p> <p>なかなか映画館に足を運べない高齢者に楽しんでいただけるよう、懐かしい洋画を中心に、さまざまなジャンルの映画を上映します。鑑賞後は気軽に感想を言い合ったり、映画の情報交換をしたりして、交流を深めます。</p>	4月～3月 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大岡クッキング	<p>【体験・学習】 【健康と生きがい】 【出会いと交流】</p> <p>お子さんを対象にしたお菓子作りから大人向けの本格料理まで、多彩なジャンルのお料理講座です。男性や高齢者など幅広い年齢層を対象とし、それぞれの年齢や生活に応じた料理を楽しんでいただき、健康と生きがいを提供します。また、中には地域の食事会で活動するボランティアにもなっていただきます。</p>	4月～3月 年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の ミニイベント	<p>【体験・学習】 【子育て支援】</p> <p>子どもの日、七夕、クリスマス、お正月、節分、ひな祭りなどの季節の伝統行事に関わる工作や飾り付けを来館者と一緒に行います。 親子やお友達と楽しく作成しながら、文化や伝統への興味・関心を培います。</p>	4月～3月 年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大岡 サイエンス教室	<p>【体験・学習】 【青少年育成】 【世代間交流】 【人材発掘・育成】</p> <p>大学生や理系のお仕事につくお父さんによる、小中学生向けの理科教室です。理科に関わる話や簡単な実験をはじめ、自然観察も行います。身近な大人から教えてもらうことにより、世代間交流を図り、地域の自然に対する興味・関心を深めます。</p>	4月～3月 年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おおおか キッズ学校	<p>【青少年育成】 【子育て支援】 【世代間交流】 【高齢者支援】 【人材発掘・育成】</p> <p>高齢者が先生となって、小中学生を対象に、昔話や伝統的な遊び、手芸や工作教室などを行います。 昔ながらの遊びを伝承しながら世代間交流を図り、高齢者の社会参加と生きがいにつなげます。</p>	4月～3月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
先輩に聞こう	<p>【体験・学習】 【青少年育成】 【人材の発掘・活用】</p> <p>子供たちが興味をもつ職業の方に、どうやってその職業に就いたのか、また、その職業の楽しさや苦勞などのお話を聞きます。(幼稚園の先生、パティシエ、マスコミ関係、動物園の飼育係、IT関係、研究者など) 青少年の社会に対する興味関心を高め、将来の夢を育み、応援します。</p>	4月～12月 年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレゼントを作ろう！	<p>【体験・学習】</p> <p>母の日に合わせて、費用のかからない手作り小物のプレゼントを作ります。物作りの楽しさを感じながら、お母さんや家族、友人に感謝の気持ちを伝える喜びを、思いやりの心につなげます。</p>	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
戦国時代に 斬り込もう！	<p>【体験・学習】 【健康と生きがい】 【高齢者支援】</p> <p>歴史を余暇として楽しむための入門講座です。関心の高い戦国時代をテーマとし、活躍した武士や時代の出来事などのお話を聴きます。高齢者の方に、歴史を趣味の一つとして楽しんで頂き、生きがいや仲間づくりにつなげます。</p>	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
南区ひと筆書き ウォーキング	<p>【健康と生きがい】 【出会いと交流】</p> <p>南区の区境に沿って一巡します。史跡を訪ねたり、昔を知る高齢者にお話を聞いたりしながら歩きます。南区の輪郭を歩くことで、南区の地形を体で感じていただき、地域に対する興味関心を深めます。</p>	5～3月 年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
古典文学入門	<p>【体験・学習】 【健康と生きがい】 【高齢者支援】</p> <p>古典を余暇として楽しむための入門講座です。人気のある源氏物語や枕草子などから始め、文学的な味わいを楽しみながら、平安時代の生活様式や行事などを通して、日本人的なものの見方の起源を探ります。</p>	6月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世界を知ろう！ 母国紹介	<p>【体験・学習】 【出会いと交流】 【国際交流】</p> <p>南区に住む外国人の方による母国紹介です。写真を見たり、お話を聞いたり、談話をしたりして交流を図ります。外国の伝統や文化、生活の違いなどを知ることで、異文化を理解し、地域における国際的コミュニケーションを推し進めます。</p>	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わくわく手作り	<p>【体験・学習】 【健康と生きがい】 【出会いと交流】</p> <p>縮緬やフェルトを使って季節の行事の飾り物や、動物などを作ります。作ったものは家族で飾ったり、大切な人への贈りものにしたり、施設に展示したりして、手作りを通して、家族や参加者同士の絆につなげます。</p>	<p>6月～11月</p> <p>年2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大岡サロン	<p>【体験・学習】 【健康と生きがい】</p> <p>①ジャズと横浜 ②映画と横浜 ③横浜文化の歴史 など、横浜に関連のある音楽や映画を話題とし、横浜の文化をさまざまな角度から学び、郷土に関する興味を深めます。</p> <p>また、参加者同士で懐かしい思い出や体験を共有することで、交流を深めます。</p>	<p>6～1月</p> <p>年3回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
コミュニケーション術	<p>【体験・学習】 【健康と生きがい】 【出会いと交流】</p> <p>異世代の人との接し方、近所とのつきあい方など、トラブル対処法も含めて専門家にお話いただきます。人間関係にまつわる悩みを解決し、スムーズなコミュニケーションで新たな仲間作りにつなげます。</p>	<p>7月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもしろ科学たんけん教室	<p>【体験・学習】 【青少年育成】</p> <p>おもしろ科学たんけん工房の先生による科学工作教室です。</p> <p>電池や水力、風力を利用して動くものなど、身近なものを使って楽しく科学を学び、参加者同士で、動かしたり、使ってみたりして交流を図ります。</p>	<p>7月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
英語で大岡を案内しよう	<p>【体験・学習】 【出会いと交流】 【国際交流】</p> <p>留学生やホームステイの方を迎えた場合を想定し、大岡地区の町を案内する英会話を学びます。国際感覚を身に着けると同時に、南区に多い外国人の方と積極的に交流を図り、新しい出会いや仲間づくりにつなげます。</p>	7月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地区センター職員になろう	<p>【体験・学習】 【青少年育成】</p> <p>小学生と中学生が、学校行事の職業体験訓練と連動し、地区センターの職員体験をします。受付業務や図書の整理、施設の管理清掃などの日常業務を体験するとともに、中学生が企画した自主事業を開催します。子どもたちが地区センターに対する興味や関心を高め、より親しみと愛着をもってもらいます。</p>	7～8月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サークル活動アピール月間	<p>【健康と生きがい】 【出会いと交流】 【地域活動支援】</p> <p>大岡地区センターで登録しているサークル活動を自由に見学して頂ける期間です。 さまざまなサークル活動を見たり聞いたり、体験したりすることによって、自分に合った趣味を見つけるなど、新たな生きがい作りにつなげます。</p>	7～8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
知ってマイスター(弘明寺商店街との共催)	<p>【地域活動支援】 【出会いと交流】</p> <p>お酒などお店の商品を使った料理講座や、呉服屋さんによる着付け教室など、弘明寺商店街の店主による講座を開催します。 商店街活性化と地域住民の交流を促します。</p>	7～2月 年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み 工作教室	<p>【体験・学習】 【子育て支援】</p> <p>幼稚園や小学校低学年向きの夏休みの工作体験です。身近な材料を使い、創造力を発揮し、いろいろなものが作成できることを学びます。ものづくりの楽しさを知るきっかけ作りとします。</p>	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
三施設合同 おおおか納涼会	<p>【体験・学習】 【健康と生きがい】 【高齢者支援】</p> <p>南スポーツセンター、ケアプラザとともに、スタンプラリー、ヨーヨーつり、室内スポーツなど、子ども向けのイベントを行います。三施設のそれぞれの長所を生かし、多彩な内容のイベントを楽しんでいただきます。</p>	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大切なものを 守ろう！ ①防災 ②防犯	<p>【体験・学習】 【地域活動支援】</p> <p>町内会や消防署、警察署の方と連携し、地域の防災・防犯に関する講座を開催します。 居住地で災害や犯罪が起きた場合、どのように対処するのか、また起こる前の対策などを皆で学び、地域での防災、防犯の意識を高め、助け合って生きる地域を目指します。</p>	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生き生き 長生き！ (地区社協との 共催)	<p>【地域活動支援】 【高齢者支援】</p> <p>高齢の方が元気に楽しく過ごせることをテーマに、現役の医療関係者などによる講座と、座ったままでもできる高齢者向けの簡単な体操を行います。生き生きとしたシルバー生活を送るお手伝いをします。</p>	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しく踊って 生き生きと！	<p>【健康と生きがい】 【出会いと交流】 【高齢者支援】</p> <p>初心者向けのフォークダンス、社交ダンス、カントリーダンス、ベリーダンスなどを体験していただき、自分に合うダンスがあったら、それぞれのサークルに入って続けてもらいます。無理なく楽しく体を動かしていただき、健康増進と仲間づくりにつなげます。</p>	<p>10～11月</p> <p>2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サークル フェスタ	<p>【健康と生きがい】 【出会いと交流】 【地域活動支援】</p> <p>大岡地区センターで活動しているサークルの発表会です。 多くの方に活動内容を知らせることで、サークル活動のさらなる発展と、会員募集を支援します。多くの人に気軽に地区センターを利用していただけるきっかけとします。</p>	<p>11月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
放送大学との 共催事業	<p>【地域との連携事業】 【体験・学習】 【出会いと交流】</p> <p>放送大学との共催事業です。専門的な講座を、気軽に身近に体験していただきます。体験後は、地区センターでのサークル活動として、あるいは放送大学での通年の授業として受けていただくなど、新たな趣味や生涯学習のきっかけに繋がります。</p>	<p>11月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地区セン 地区川柳	<p>【健康と生きがい】</p> <p>近隣の小中学校や商店街などを対象に、大岡地区センターに関する川柳を募集します。作品を館内に掲示し、ユニークな作品は、表彰するとともに、タウンニュースなどで公表します。 大岡地区センターに親しみを感じていただき、地域のつながりの拠点として幅広い世代にアピールします。</p>	<p>12月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミシンで作ろう	<p>【体験・学習】 【子育て支援】</p> <p>(主に未就園児のお母さんを対象に) 幼稚園で使うレッスンバッグやスモックなどをミシンで作成します。 自宅にミシンがない方や、教えてくれる人がいない方などに、地区センターのミシンを使って習います。お母さん手作りの品で親子の親愛を深めます。</p>	<p>1月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おおおかランド (子育て団体との共催)	<p>【子育て支援】 【出会いと交流】 【地域活動支援】</p> <p>親子で参加する遊びです。「お店屋さんごっこ」や、マットの上での「ごろごろ遊び」など、幾つかのコーナーを設けます。お父さんにも会場づくりに参加していただくことにより、こどもと父親の絆が深まり、健やかな成長と子育て支援につなげます。</p>	<p>1月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大岡で大笑い交流会	<p>【健康と生きがい】 【出会いと交流】</p> <p>横浜市落語愛好会や地元の芸人さんなどの演芸会です。地域の皆さんに楽しく笑っていただき、交流を図ります。また市内や区内の芸人さんとふれあい、幅広い地域交流を図ります。</p>	<p>1月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
室内ゲーム大会	<p>【健康と生きがい】 【青少年育成】 【世代間交流】</p> <p>多世代が室内ゲームで交流します。 「ハンカチ落とし」や「だるまさんころんだ」「大型カルタ取り」など、簡単なゲームで楽しみながら世代間交流を図ります。準備や当日の進行なども、参加者が中心となり、地域住民が一体となって、一つのイベントを作り上げ、仲間作りにつなげていきます。</p>	<p>2月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ファミリー ステージショー	【健康と生きがい】 【出会いと交流】 【世代間交流】 【地域活動支援】 近隣の学校や町内会と協力して、家族や地域で楽しめるステージを開催します。ご家族や近隣を誘い合っただけ来ていただき、お子さんやお知り合いの発表を見たり、楽しんだりしていただきます。	2月 1回

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 みなみ区民利用施設協会
施設名	横浜市大岡地区センター

平成28年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

(単位：円)

提案額 (a)	37,567,000
※区指定上限額 (b)	37,567,000
差引 (a) - (b)	0
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%

指定管理料提案額＝小計【イ】を記入
※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。

◆今後の市の方針により指定管理者と協議することになりますが、実際に市から支払う金額は、提案額 (a) に前々年度の利用料金収入に対する消費税及び地方消費税の増税分 (3%) の補てん額を加えたものとなる見込みです。

II. 平成28年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
利用料金収入 [A]	6,597	
自主事業収入 [B]	415	
雑入 [C]	1,306	
小 計 【ア】 ([A]~[C])	8,318	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	35,368	【ウ】 - 【ア】
指定管理料② (ニーズ対応費分) [E]	2,199	[A] × 1/3
小 計 【イ】 ([D]~[E])	37,567	指定管理料の計
収入合計 ([ア] + 【イ])	45,885	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	21,320	
事務費 [b]	1,684	
自主事業費 [c]	1,038	
管理費A (光熱水費等) [d]	13,880	
管理費B (保守管理費等) [e]	3,464	
公租公課 [f]	1,260	
事務経費 [g]	1,040	
小 計 【ウ】 ([a]~[g])	43,686	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	2,199	[E]と同額になります。
小 計 【エ】 ([h])	2,199	ニーズ対応費の計
支出合計 ([ウ] + 【エ])	45,885	

※金額は、消費税及び地方消費税 (8%) 込みの額を記載してください。

※現在の消費税及び地方消費税は8%ですが、現段階では利用料金は据え置き (消費税及び地方消費税5%の内税) としています。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 みなみ区民利用施設協会
施設名	横浜市大岡地区センター

平成28年度収支予算書

1 収入の部内訳（指定管理料除く）

（単位：千円）

	項 目	内 容 等	金 額		
利用料金収入			ア	6597	
			イ		
			ウ		
			エ		
			オ		
			カ		
			キ		
			ク		
			ケ		
	小 計		[A]	6,597	ア～ケ
自主事業収入			コ	415	
			サ		
			シ		
			ス		
			セ		
		小 計		[B]	415
雑入	コピー・印刷代		ソ	380	
	自動販売機手数料		タ	920	
	預金利子		チ	1	
	その他		ツ	5	
			テ		
			ト		
		小 計		[C]	1306

小 計 【ア】	施設運営収入計	8,318	[A]～[C]
---------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税（8%）込みの額を記載してください。

※利用料金収入については、現段階で据え置かれている利用料金（消費税及び地方消費税5%の内税）から見込んだ額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 みなみ区民利用施設協会
施設名	横浜市大岡地区センター

平成28年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

（単位：千円）

	項目	内容等	金額	
人件費	常勤職員		ア 11,820	
	時給スタッフ		イ 9,500	
			ウ	
	小計		[a] 21,320	ア～ウ
事務費			[b] 1,684	
自主事業費			[c] 1,038	
管理費 A	電気料金		エ 5,650	
	ガス料金		オ 6,900	
	上下水道料金		カ 1,330	
	小計		[d] 13,880	エ～カ
管理費 B	修繕費		キ 600	
	清掃		ク	
	消防設備		ケ 22	
	機械警備		コ 272	
	空調設備		サ 205	
	エレベーター		シ 97	
	自動ドア		ス 53	
	電気保守管理点検		セ 127	
	非常用放送設備		ソ	
	害虫駆除		タ	
	植栽管理		チ 344	
	設備総合巡視点検	定期清掃・害虫駆除を含む	ツ 1,627	
	その他	冷水器保守点検	テ 57	
	共益費	共用部清掃	ト 60	
			ナ	
			ニ	
小計		[e] 3,464	キ～ニ	
公租公課			[f] 1,260	
事務経費	(労務、経理、契約、職員研修など)		[g] 1,040	
小計【ウ】	施設管理運営経費計		43,686	[a]～[g]

※金額は、消費税及び地方消費税込（8%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。